

第2期中山町スポーツ推進計画 概要版

計画策定の趣旨

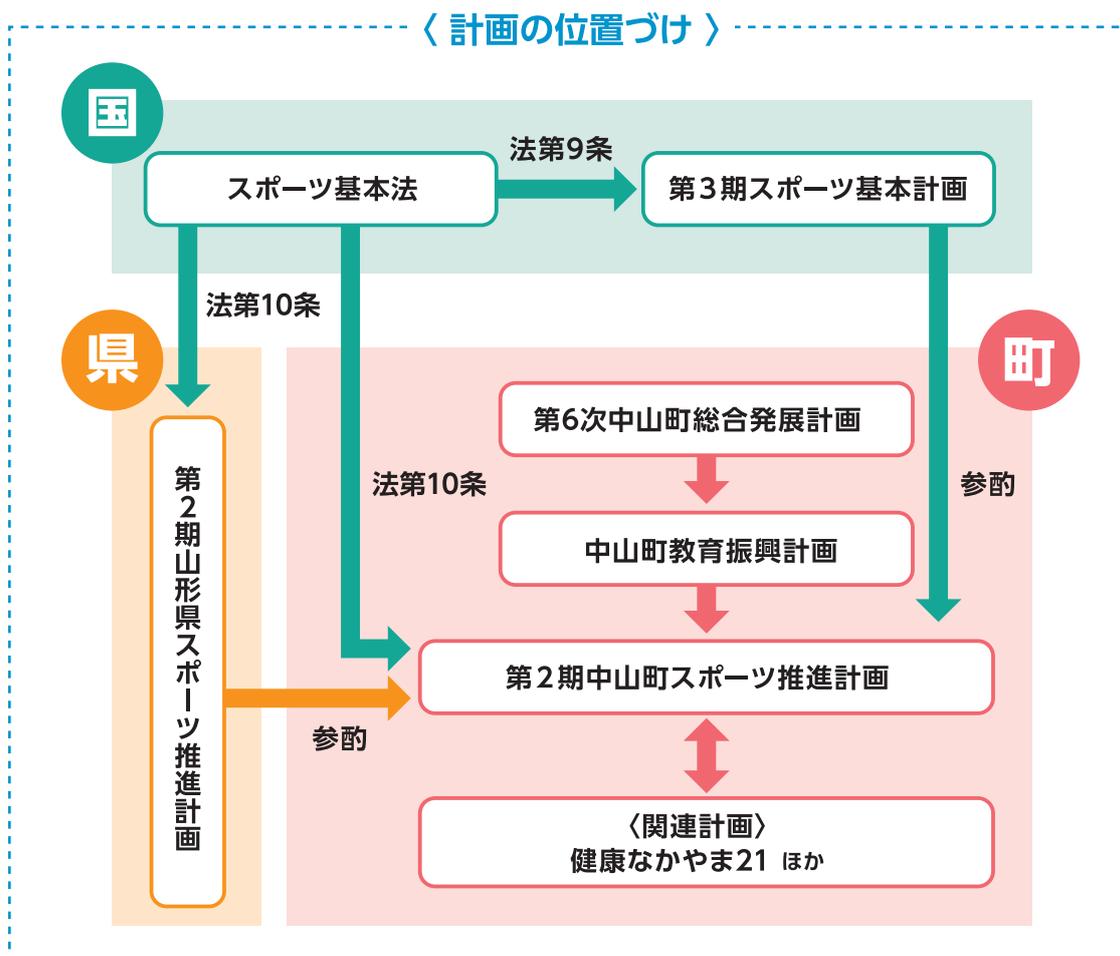
本町では、2016年(平成28年)度に10年間を計画期間とした「中山町スポーツ推進計画」を策定し、「町民一人1スポーツで、スポーツがつなぐ人と人～スポーツで心豊かな人生と明るい中山町～」を基本理念に掲げ、町民一人ひとりがスポーツに親しみ、健康でいきいきと、明るく元気に生活を送ることができるよう、幅広くスポーツ振興施策に取り組んできました。

しかしながら、近年は人口減少の一層の加速や少子高齢化の進行、新型コロナウイルス感染症の拡大など、スポーツを取り巻く環境は変化し、スポーツに関するニーズや価値観も多様化しています。

こうした中、本町の計画期間が2025年(令和7)年度をもって満了となることから、社会情勢やニーズの変化等を踏まえながら、本町のスポーツ施策をより一層効果的・効率的に推進していくことを目指し、今後10年間のスポーツ施策の基本的な方向性を示す「第2期中山町スポーツ推進計画」を策定しました。

計画の位置づけ

本計画は、スポーツ基本法第10条第1項に基づき、地方の実情に即した「地方スポーツ推進計画」として中山町教育委員会が策定するものであり、国の「第3期スポーツ基本計画」及び「第2期山形県スポーツ推進計画」を参酌し、中山町が目指す将来像を示す「第6次中山町総合発展計画」や関連計画におけるスポーツの振興を着実に推進するための計画として位置付けます。



計画期間

本計画の期間は、2026年(令和8年)度から2035年(令和17年)度までの10年間とします。

本町スポーツ振興における主な強み・課題

これまで本町が実施してきたスポーツ振興に関する取り組み内容や、住民および関係団体等を対象に実施したアンケート調査結果、社会情勢の変化等を踏まえ、本町のスポーツに関する現状やニーズを把握し、スポーツ振興における主な強みと課題を以下のとおり整理しました。

1 幼児期をはじめ、ライフステージに応じたスポーツ機会の創出

- ▶ 幼児期から小学生までを対象とした運動教室や体力づくりプログラムなどを継続し、早い時期から運動に親しめる機会があることは本町の強み。
- ▶ 一方で、住民アンケート調査では、「時間がない」「仲間がいない」などの理由から運動・スポーツに参加できていない方も見られる。
- ▶ 少子高齢化の進行が見られる中で、ライフステージが変化しても継続的にスポーツに関われるよう、スポーツ機会の充実を図る必要がある。

2 スポーツ関係者との連携の強化

- ▶ スポーツ協会やスポーツ少年団等との顔の見える連携体制により、地域全体でスポーツ事業が展開されている。
- ▶ 一方で、スポーツ関係者へのアンケート調査では、指導者・後継者の不足や団体運営を担う人材の確保が課題として挙げられている。
- ▶ 団体の自主的・持続的な運営に向けた後方支援とともに、スポーツ関係者との連携をさらに強化し、地域全体でスポーツ事業の展開を図る必要がある。

3 スポーツ環境の整備と利便性の向上

- ▶ 中山町総合体育館は、町のスポーツ活動を支える中心的な施設であり、多くの団体や住民に利用されている。
- ▶ しかし老朽化等により、スポーツ関係者からは、施設環境の改善を望む声が多く、大規模改修を見据えた検討が必要。
- ▶ ICTの活用や予約システムの導入など、利便性の向上につながる環境整備を図る必要がある

4 住民主体のスポーツ推進による地域コミュニティの活性化

- ▶ 住民主体で実施されている参加型イベントは、世代や地域の垣根を越えて町民同士がつながる貴重な機会であり、本町の特色ともいえる取り組み。
- ▶ 一方で、地域におけるスポーツ・レクリエーション行事への参加率は低下傾向にあり、参加のきっかけづくりが課題となっている。
- ▶ 住民主体のスポーツを継続し、参加しやすい環境づくりを推進することで、地域コミュニティの活性化につなげていくことが重要。

基本理念

『**スポーツが人と人をつなぎ、スポーツを楽しむことで、心豊かで活力ある中山町の実現を目指す**』という思いを込めて、基本理念を次のように設定し、各基本目標の達成に向けて、スポーツ推進に関する取り組みを総合的・計画的に進めていきます。



基本目標

1

多様なニーズに応じたスポーツ活動の推進

(1) スポーツに親しむ機会の創出

- ① スポーツイベントの実施
- ② 各スポーツ団体の活動充実推進

(2) 子どものスポーツ推進

- ① 幼児期からスポーツに触れ合う機会の充実
- ② 子どもの体力向上・スポーツ活動への取り組み
- ③ 学校・地域・関係団体等と連携した部活動改革

(3) 高齢者、障がい者のスポーツ活動の支援

- ① 高齢者のスポーツ活動の支援
- ② 障がい者のスポーツ活動の支援

(4) 女性のスポーツ活動の支援

- ① 女性のスポーツ活動の支援

(5) 競技スポーツ・パラスポーツの推進

- ① 競技スポーツ・パラスポーツの推進

基本目標

2

スポーツ推進をささえる環境の整備・充実

(1) スポーツ環境の整備・検討

- ① スポーツ施設の整備・検討
- ② 利用しやすい施設サービスの検討(DXの推進)
- ③ スポーツにおける安全・安心の確保

(2) スポーツ指導者やスポーツボランティアの育成・支援

- ① スポーツ指導者やスポーツボランティアの育成
- ② 東北楽天ゴールデンイーグルス中山町支援本部における事業の推進

(3) スポーツにおける企業、大学との連携

- ① 民間のスポーツ振興力の活用
- ② 大学との連帯・協働

基本目標

3

スポーツによる地域活性化・まちづくりの推進

(1) スポーツによる町の活性化

- ① スポーツツーリズムの推進(スポーツと観光の融合)
- ② スポーツ団体の連携

(2) スポーツを通じた町民の一体感の創出

- ① ライフステージに応じた、スポーツ(運動)活動による町民一体感の創出

(3) スポーツを応援する気運の醸成

- ① プロスポーツチーム等の地域密着支援
- ② スポーツ大会開催情報の発信

数値目標

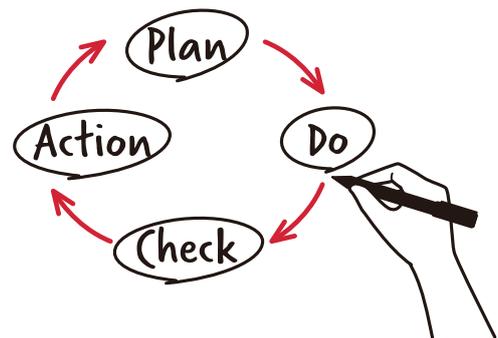
計画を着実に推進するための目安として、計画の目標年次である2035年(令和17年)度における目標値を以下のとおり定めます。

指標	実績値	目標値	出典
16歳以上の町民のうち、 運動・スポーツを行ってみたいと思う割合	55%	70%	住民アンケート調査結果
16歳以上の町民のうち、 週1回以上運動・スポーツを行う割合	63%	65%	住民アンケート調査結果
16歳以上の町民のうち、 町や各地区で開催するスポーツ・ レクリエーション行事に参加する割合	22%	35%	住民アンケート調査結果

計画の進捗管理

本計画の期間中は、目標の実現に向けて定期的に進捗状況を確認し、必要に応じて施策の見直しや改善を行います。

また、PDCAサイクルを導入し、計画の推進状況を検証・評価することで、着実かつ効果的な施策の実施に努めるとともに、その成果や課題を次期計画の策定に反映していきます。計画期間の中間年に必要に応じて計画の見直しを行います。



関係機関等との連携

本計画に掲げた施策を着実に推進していくためには、関係機関や各種団体との連携・協力が不可欠です。引き続き、関係団体等との緊密な連携を図りながら、地域全体で一体となってスポーツの推進に取り組みます。



第2期中山町スポーツ推進計画 概要版

発行年月日:2026年(令和8年)3月
発行:中山町教育委員会

〒990-0401 山形県東村山郡中山町大字長崎6010番地
電話:023-662-2235 FAX:023-662-5440